

### 3 水環境

#### 水質汚濁防止法に定める公共用水域の水質汚濁に係る環境基準

##### ① 人の健康の保護に関する環境基準（健康項目）

表 3-1 人の健康の保護に関する環境基準（公共用水域）

項 目	基 準 値
カドミウム	0.003mg/L 以下
全シアン	検出されないこと
鉛	0.01mg/L 以下
六価クロム	0.02mg/L 以下
砒素	0.01mg/L 以下
総水銀	0.0005mg/L 以下
アルキル水銀	検出されないこと
PCB	検出されないこと
ジクロロメタン	0.02mg/L 以下
四塩化炭素	0.002mg/L 以下
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L 以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L 以下
シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L 以下
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/L 以下
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/L 以下
トリクロロエチレン	0.01mg/L 以下
テトラクロロエチレン	0.01mg/L 以下
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/L 以下
チウラム	0.006mg/L 以下
シマジン	0.003mg/L 以下
チオベンカルブ	0.02mg/L 以下
ベンゼン	0.01mg/L 以下
セレン	0.01mg/L 以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/L 以下
ふっ素	0.8mg/L 以下
ほう素	1mg/L 以下
1,4-ジオキサン	0.05mg/L 以下

- (備考) 1 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。  
 2 「検出されないこと」とは、測定方法の欄に掲げる方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。  
 3 海域については、ふっ素及びほう素の基準値は適用しない。  
 4 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の濃度は、規格43.2.1、43.2.3、又は43.2.5により測定された硝酸イオンの濃度に換算係数0.2259を乗じたものと、規格43.1により測定された亜硝酸イオンの濃度に換算係数0.3045を乗じたものの和とする。

## ② 生活環境の保全に関する環境基準（生活環境項目）

表 3-2 生活環境の保全に関する環境基準（河川）

項目 水域 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃 度（pH）	生物化学的酸 素要求量 （BOD）	浮遊物質 （SS）	溶存酸素量 （DO）	大腸菌数
AA	水道1級 等 自然環境保全	6.5 以上 8.5 以下	1mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	20CFU/ 100mL 以下
A	水道2級 等 水浴	6.5 以上 8.5 以下	2mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	300CFU/ 100mL 以下
B	水道3級 等 水産2級	6.5 以上 8.5 以下	3mg/L 以下	25mg/L 以下	5mg/L 以上	1,000CFU/ 100mL 以下
C	水産3級 等 工業用水1級	6.5 以上 8.5 以下	5mg/L 以下	50mg/L 以下	5mg/L 以上	—
D	工業用水1級 等 農業用水	6.5 以上 8.5 以下	8mg/L 以下	100mg/L 以下	2mg/L 以上	—
E	工業用水3級 等 環境保全	6.5 以上 8.5 以下	10mg/L 以下	ごみ等の浮遊が 認められないこと	2mg/L 以上	—

備考 1 基準値は、日間平均値とする。ただし、大腸菌数に係る基準値については、90%水質値（年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べた際の  $0.9 \times n$  番目（ $n$  は日間平均値のデータ数）のデータ値（ $0.9 \times n$  が製図腕ない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる。））とする（湖沼、海域もこれに準ずる）。

2 農業利用水点については、pH6.0～7.5、DO 5 mg/L 以上とする（湖沼もこれに準ずる）。

3 水道1級を利用目的としている地点（自然環境保全を利用目的としている地点を除く。）については、大腸菌数 100CFU/100mL 以下とする。

4 水産1級、水産2級及び水産3級については、当分の間、大腸菌数の項目の基準値は適用しない（湖沼、海域もこれに準ずる。）。

（注） 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全

2 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの

〃 2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの

〃 3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの

3 水産1級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用

〃 2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産3級の水産生物用

〃 3級：コイ、フナ等、 $\beta$ -中腐水性水域の水産生物用

4 工業用水1級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの

〃 2級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの

〃 3級：特殊な浄水操作を行うもの

5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩道を含む）において不快感を生じない限度

# 水質汚濁防止法に定める環境基準水域類型指定状況

表 3-3 市内河川類型指定水域

水域の名称	水域の範囲	該当類型	達成期間	指定日
日 野 川 上 流	御清水川合流点から上流の水域	A	イ	(昭和 47 年 3 月 31 日 福井県告示第 299 号)
日 野 川 下 流	// から下流の水域	B	□	
吉野瀬川上流	大 虫 川 合 流 点 から 上 流 の 水 域	A	イ	(昭和 53 年 3 月 31 日 福井県告示第 316 号)
吉野瀬川下流	// から下流の水域	C	イ	
浅水川上流	穴 田 川 合 流 点 から 上 流 の 水 域	B	イ	
天 王 川	全 水 域	A	イ	
鞍 谷 川 中 流	相高橋から服部川合流点までの水域	D	□	(平成 14 年 3 月 29 日 福井県告示第 310 号)
鞍 谷 川 下 流	服部川合流点から浅水川合流点までの水域	C	イ	
穴 田 川	穴 田 川 全 域	B	イ	(平成 20 年 3 月 28 日 福井県告示第 179 号)

(注) 1 該当類型の欄中の A～D は、環境庁告示別表 2 の 1 の(1)の河川の表の類型を示す。

2 達成期間の分類は、次のとおりとする。

- (1) 「イ」は、直ちに達成
- (2) 「□」は、5 年以内で可及的速やかに達成
- (3) 「ハ」は、5 年を超える期間で可及的速やかに達成

## 水質汚濁防止法に定める要監視項目

要監視項目とは、公共用水域等における検出状況からみて、現時点では直ちに環境基準項目とはせず、引き続き知見の集積に努めるべきと判断された項目です。

表 3-4 要監視項目及び指針値

項 目	指 針 値
クロロホルム	0.06 mg/L 以下
トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L 以下
1,2-ジクロロプロパン	0.06 mg/L 以下
p-ジクロロベンゼン	0.2 mg/L 以下
イソキサチオン	0.008 mg/L 以下
ダイアジノン	0.005 mg/L 以下
フェニトロチオン(MEP)	0.003 mg/L 以下
イソプロチオラン	0.04 mg/L 以下
オキシ銅(有機銅)	0.04 mg/L 以下
クロロタロニル(TPN)	0.05 mg/L 以下
プロピザミド	0.008 mg/L 以下
E P N	0.006 mg/L 以下
ジクロルボス(DDVP)	0.008 mg/L 以下
フェノブカルブ(BPMC)	0.03 mg/L 以下
イプロベンホス(IBP)	0.008 mg/L 以下
クロルニトロフェン(CNP)	注1
トルエン	0.6 mg/L 以下
キシレン	0.4 mg/L 以下
フタル酸ジエチルヘキシル	0.06 mg/L 以下
ニッケル	注2
モリブデン	0.07 mg/L 以下
アンチモン	0.02 mg/L 以下
塩化ビニルモノマー	0.002 mg/L 以下
エピクロロヒドリン	0.0004 mg/L 以下
全マンガン	0.2 mg/L 以下
ウラン	0.002 mg/L 以下
ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオクタン酸 (PFOA)	0.00005 mg/L 以下 (暫定) 注3

注1. 胆のうがんととの因果関係が明らかになるまで、指針値は設定しない。

注2. 毒性についての定量的評価が定まっていないため、指針値が削除された。

注3. PFOS及びPFOAの指針値 (暫定) については、PFOS及びPFOAの合計値とする。

## 水質汚濁防止法に定める特定施設（抜粋）の届出状況

表 3-5 水質汚濁防止法に定める特定施設（抜粋）届出状況

令和 7 年 3 月 31 日現在

号	施 設	特定事業場届出件数			番号	施 設	特定事業場届出件数		
		50m³/日 以上	50m³/日 未満	小計			50m³/日 以上	50m³/日 未満	小計
1 の 2	畜産農業又はサービス業の用に供する施設	-	1	1	47	医薬品製造業の用に供する施設	-	1	1
2	畜産食料品製造業の用に供する施設	1	-	1	55	生コンクリート製造業の用に供するパッ チャープラント	1	3	4
3	水産食料品製造業の用に供する施設	-	1	1	59	砕石業の用に供する施設	-	3	3
5	みそ、しょう油、食用アミノ酸、グルタミン 酸ソーダ、ソース又は食酢の製造業の 用に供する施設	1	3	4	63	金属製品製造業又は機械器具製造業の用 に供する施設	-	1	1
8	パン若しくは菓子の製造業又は製あん 業の用に供する粗製あんの沈殿槽	-	3	3	64 の 2	水道施設又は自家用工業用水道の施設の うち、浄水施設	1	-	1
9	米菓製造業又はこうじ製造業の用に供 する洗米機	-	2	2	65	酸又はアルカリによる表面処理施設	4	5	9
10	飲料製造業の用に供する施設	-	4	4	66	電気めっき施設	1	-	1
11	動物系飼料又は有機質肥料の製造業の 用に供する施設	-	1	1	66 の 3	旅館業の用に供する施設	1	47	48
16	麺類製造業の用に供する湯煮施設	-	3	3	66 の 6	飲食店に設置されるちゅう房施設	-	1	1
17	豆腐又は煮豆の製造業の用に供する湯 煮施設	-	5	5	67	洗濯業の用に供する施設	-	7	7
19	紡績業又は繊維製品の製造業若しくは 加工業の用に供する施設	2	12	14	68	写真現像業の用に供する自動式フィルム 現像洗浄施設	-	2	2
21 の 2	一般製材業又は木材チップ製造業の用 に供する湿式バーカー	-	1	1	71	自動式車両洗浄施設	-	36	36
21 の 3	合板製造業の用に供する接着機洗浄施 設	-	1	1	71 の 2	科学技術に関する研究、試験、検査又は 専門教育を行う事業場で環境省令で定め るものに設置されるそれらの業務の用に 供する施設	-	2	2
23	パルプ、紙又は紙加工品の製造業の用に 供する施設	17	46	63	71 の 3	一般廃棄物処理施設である焼却施設	-	-	-
23 の 2	新聞業、出版業、印刷業又は製版業の用 に供する施設	-	2	2	71 の 4	産業廃棄物処理施設	-	0	0
27	前 2 号に掲げる事業以外の無機化学工業 製品製造業の用に供する施設	1	-	1	71 の 5	トリクロロエチレン、テトラクロロエチ レン又はジクロロエチレンによる洗浄施 設	-	0	0
32	有機顔料又は合成染料の製造業の用に 供する施設	-	1	1	72	し尿処理施設	9	1	10
33	合成樹脂製造業の用に供する施設	1	-	1	73	下水道終末処理施設	3	-	3
46	第 28 号から前号までに掲げる事業以外 の有機化学工業製品製造業の用に供す る施設	2	-	2					
合 計							45	194	239

資料：福井県丹南健康福祉センター

表 3-6 汚水および廃液に係る特定施設についての届出状況

令和 7 年 3 月 31 日現在

No.	施設の種類	工場数	施設数
1	反応施設	1	5

資料：福井県丹南健康福祉センター

## 水質汚濁防止法に定める一律排水基準

### ① 有害物質

表 3-7 水質汚濁防止法に定める一律排水基準

有 害 物 質 の 種 類	許 容 限 度
カドミウム及びその化合物	0.03 mg/L
シアン化合物	1 mg/L
有機燐化合物（パラチオン、メルチパラチオン、メチルジメトン及びE P Nに限る。）	1 mg/L
鉛及びその化合物	0.1 mg/L
六価クロム化合物	0.5 mg/L
砒素及びその化合物	0.1 mg/L
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005 mg/L
アルキル水銀化合物	検出されないこと
ポリ塩化ビフェニル(P C B)	0.003 mg/L
トリクロロエチレン	0.1 mg/L
テトラクロロエチレン	0.1 mg/L
ジクロロメタン	0.2 mg/L
四塩化炭素	0.02 mg/L
1,2-ジクロロエタン	0.04 mg/L
1,1-ジクロロエチレン	1.0 mg/L
シス及びトランス1,2-ジクロロエチレン	0.4 mg/L
1,1,1-トリクロロエタン	3 mg/L
1,1,2-トリクロロエタン	0.06 mg/L
1,3-ジクロロプロペン	0.02 mg/L
チウラム	0.06 mg/L
シマジン	0.03 mg/L
チオベンカルブ	0.2 mg/L
ベンゼン	0.1 mg/L
セレン及びその他の化合物	0.1 mg/L
ほう素及びその化合物	10 mg/L（海域以外）
ふっ素及びその化合物	8 mg/L（海域以外）
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	(※) 100 mg/L
1,4ジオキサン	0.5 mg/L

( ※ ) アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量

(備考) 「検出されないこと」とは、第2条の規定に基づき環境大臣が定める方法により排出水の汚染状態を検定した場合において、その結果が当該検定方法の定量の限界を下回ることをいう。

## ② その他の項目

表 3-8 水質汚濁防止法に定める一律排水基準

項 目	許 容 限 度
水素イオン濃度 (PH)	海域以外の公共用水域に排出させるもの5.8以上8.6以下 海域に排出させるもの5.0以上9.0以下
生物化学的酸素要求量 (BOD)	160 mg/L (日間平均120 mg/L)
化学的酸素要求量 (COD)	160 mg/L (日間平均120 mg/L)
浮遊物質 (SS)	200 mg/L (日間平均150 mg/L)
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	5 mg/L
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂含有量)	30 mg/L
フェノール類含有量	5 mg/L
銅含有量	3 mg/L
亜鉛含有量	2 mg/L
溶解性鉄含有量	10 mg/L
溶解性マンガン含有量	10 mg/L
クロム含有量	2 mg/L
大腸菌群数	日間平均 3,000個/cm <sup>3</sup>
窒素含有量	120 mg/L (日平均60 mg/L)
燐含有量	16 mg/L

備考 1：この表に掲げる排水基準は、一日当たりの平均的な排出水の量が50m<sup>3</sup>以上である特定施設を有する工場、又は事業場（特定事業場という）に係る排水について適用する。

2：水素イオン濃度及び溶解性鉄含有量についての排水基準は、硫黄鉱業（硫黄と共存する硫化鉄鉱を採掘する鉱業を含む。）に属する事業場に係る排水については、当分の間、適用しない。

3：水素イオン濃度、銅含有量、亜鉛含有量、溶解性鉄含有量、溶解性マンガン含有量及びクロム含有量についての排水基準は、水質汚濁防止法施行令及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の一部を改正する政令の施行の際現にゆう出している温泉を利用する旅館業に属する事業場に係る排水については、当分の間、適用しない。

3：生物化学的酸素要求量 (BOD) についての排出基準は、海域及び湖沼以外の公共用水域に排出される排水に限り適用し、化学的酸素要求量 (COD) についての排水基準は、海域及び湖沼に排出される排水に限り適用する。

4：窒素含有量及び燐含有量についての排出基準は、環境大臣が「窒素が湖沼植物プランクトンの著しい増殖をもたらす恐れがある湖沼」として定める湖沼、及び「海洋植物プランクトンの著しい増殖をもたらす恐れがある海域」として定める海域、またこれらに流入する公共用水域に排出される排水に限り適用する。

# 福井県公害防止条例に定める上乗せ排水基準

表 3-9 福井県公害防止条例に定める排水基準（九頭竜川水域）

（単位：mg/L、※（）は日間平均）

項目	業 種 区 分		水質汚濁防止法に基づく一律基準	上乗せ排水基準			
				九頭竜川水域			
				排水量3,000㎡ (下水道にあっては50,000㎡)			
				新 設		既 設	
			50～ 3,000㎡	3,000 ㎡以上	50～ 3,000㎡	3,000 ㎡以上	
B O D	1 食料品製造業		160(120)	80 (60)	70 (50)	120(100)	100 (85)
	2 繊維工業（染色整理業を含む）		〃	60 (50)	50 (40)	100 (80)	85 (70)
	3 紙・パルプ・紙加工品製造業	中芯用セミケミカルパルプ製造業	〃	120(100)	100 (85)	150(110)	130(100)
		その他		70 (55)	60 (45)	120(100)	100 (85)
	4 化学工業	医薬品製造業	〃	80 (60)	70 (50)	150(120)	130(100)
		その他		50 (40)	45 (35)	80 (60)	70 (50)
	5 旅館業		〃	80 (60)		－	
	6 し尿処理施設			－ (30)		－ (30)	
7 下水道終末処理施設		〃	－ (20)		－ (60)	－ (40)	
8 その他		〃	60 (50)	50 (40)	120 (90)	100 (75)	
S  S	1 食料品製造業		200(150)	120(100)		150(120)	
	2 紙・パルプ・紙加工品製造業	中芯用セミケミカルパルプ製造業	〃	120(100)		160(120)	
		その他		120(100)		150(120)	
	3 旅館業		〃	120(100)		－	
	4 非金属鉱業及び鉱物・土石粉碎等処理業		〃	150(120)		－	
	5 し尿処理施設		〃	－ (70)		－ (70)	
	6 下水道終末処理施設		〃	－ (70)		－ (120)	
7 その他		〃	90 (70)		120(100)		
施 行 年 月 日			H13.1.6				

1：「新設」とは、昭和53年8月1日以後において特定施設を設置（下水道終末処理場にあつては増設を含む。以下、この項において同じ）する工場、又は事業場（同日において特定施設の設置工事をしているものを除く）をいう。

2：「排水量」とは、一日当りの平均的な排出水の量をいう。

3：「日間平均」による許容限度は、一日の平均的な汚染状態について定めたものである。

4：この表に掲げる上乗せ基準は、排出量が50 ㎡以上である特定事業場に係る排水について適用する。

5：この表の上欄に掲げる項目ごとに同表の中欄に掲げる特定事業場の種類に属する特定事業場が同時に他の特定事業場の種類に属する場合において、同表によりその特定事業場の種類につき異なる許容限度の上乗せ基準が定められているときは、当該特定事業場に係る排水については、それらの上乗せ排水基準のうち、最小の許容限度のものを適用する。



## 水質環境調査結果

### ① 健康項目

表 3-10 健康項目調査結果

(単位:mg/L)

	調査日 採水地点	令和5年8月25日					令和6年8月22日				
	環境基準	日 野 川	吉 野 瀬 川	鞍 谷 川	御 清 水 川	沖 田 川	日 野 川	大 塩 谷 川	小 松 川	岡 本 川	月 尾 川
カドミウム	<0.003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
全シアン	検出され ないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
鉛	<0.01	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
六価クロム	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
砒素	<0.01	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	検出され ないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
P C B	検出され ないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ジクロロメタン	<0.02	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
四塩化炭素	<0.002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン	<0.004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン	<0.1	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン	<0.04	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン	<1	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	<0.006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
トリクロロエチレン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	<0.01	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
1,3-ジクロロプロパン	<0.002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 4-ジオキサン	<0.05	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
チウラム	<0.006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
シマジン	<0.003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	<0.02	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ベンゼン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
セレン	<0.01	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	<10	0.29	0.17	0.66	15	0.53	0.2	0.23	0.14	0.26	4.8
ふっ素	<0.8	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
ほう素	<1	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02

## ②生活環境項目（河川）

表 3-11 生活環境項目（河川）調査結果

河川名	測定項目	4月	6月	8月	10月	12月	2月	平均	最小	最大	環境基準
Aーイ 日野川 豊橋	P H	7.4	7.8	7.5	7.6	7.4	7.6	7.6	7.4	~ 7.8	6.5~8.5
	D O(mg/L)	11	10	8.6	10	10	13	10.4	9	~ 13	7.5mg/L以上
	BOD(mg/L)	<0.5	0.8	<0.5	<0.5	<0.5	0.5	0.7	0.5	~ 0.8	2mg/L以下
	S S(mg/L)	5	1	2	1	2	2	2.2	1	~ 5	25mg/L以下
	大腸菌数(CFU/100ml)	15	25	46	330	120	30	94	15	~ 330	300CFU/100ml以下
Aーイ 吉野瀬川 芝原井橋	P H	7.4	7.7	7.6	7.8	7.5	7.4	7.6	7.4	~ 7.8	6.5~8.5
	D O(mg/L)	11	8.8	7.9	10	10	13	10.1	7.9	~ 13	7.5mg/L以上
	BOD(mg/L)	<0.5	0.5	0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.5	<0.5	~ 0.5	2mg/L以下
	S S(mg/L)	3	1	2	1	2	2	1.8	1	~ 3	25mg/L以下
	大腸菌数(CFU/100ml)	64	420	420	540	120	77	300	64	~ 540	300CFU/100ml以下
Cーイ 吉野瀬川 数々市橋	P H	7.1	7.2	7.0	7.0	7.0	7.2	7.1	7.0	~ 7.2	6.5~8.5
	D O(mg/L)	10	12.0	8.4	9.4	10	13	10.5	8.4	~ 13	5mg/L以上
	BOD(mg/L)	0.6	1.0	0.7	0.5	0.6	0.6	0.7	<0.5	~ 1.0	5mg/L以下
	S S(mg/L)	4	3	1	2	3	3	2.7	1	~ 4	50mg/L以下
	大腸菌数(CFU/100ml)	60	96	55	360	230	46	100	46	~ 360	
Aーイ 天王川 曽原橋	P H	7.4	7.6	7.4	7.4	7.2	7.2	7.4	7.2	~ 7.6	6.5~8.5
	D O(mg/L)	11	9.0	8.1	10	10	13	10.1	8.1	~ 13	7.5mg/L以上
	BOD(mg/L)	0.5	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.6	<0.5	~ 0.6	2mg/L以下
	S S(mg/L)	3	2	2	1	1	3	2.0	<1	~ 3	25mg/L以下
	大腸菌数(CFU/100ml)	61	410	710	2100	150	61	600	61	~ 2100	300CFU/100ml以下
Bーイ 浅水川 北町橋	P H	7.2	7.5	7.4	7.6	7.2	7.2	7.4	7.2	~ 7.6	6.5~8.5
	D O(mg/L)	10	8.1	8.2	9.2	10	11	9.4	8.1	~ 11	5mg/L以上
	BOD(mg/L)	<0.5	1.7	0.5	0.7	<0.5	1.8	1.2	0.5	~ 1.8	3mg/L以下
	S S(mg/L)	1	7	2	2	1	42	9.2	1	~ 42	25mg/L以下
	大腸菌数(CFU/100ml)	85	200	120	200	200	260	200	85	~ 260	1000CFU/100ml以下
Bーイ 穴田川 高木町地係	P H	7.7	8.3	8.4	8.2	7.7	7.5	8.0	7.5	~ 8.4	6.5~8.5
	D O(mg/L)	11	9.0	8.9	10	11	14	11	8.9	~ 14	5mg/L以上
	BOD(mg/L)	1.0	3.0	1.0	<0.5	0.5	1.0	1.3	0.5	~ 3.0	3mg/L以下
	S S(mg/L)	8	12	5	2	5	2	5.7	2	~ 12	25mg/L以下
	大腸菌数(CFU/100ml)	120	220	170	320	620	390	300	120	~ 620	1000CFU/100ml以下
大塩谷川 富士見が丘	P H	7.2	7.4	7.5	7.6	7.2	7.4	7.4	7.2	~ 7.6	
	D O(mg/L)	10	8.7	8.7	10	10	13	10.1	8.7	~ 13	
	BOD(mg/L)	0.7	1.1	0.6	0.5	<0.5	<0.5	0.7	<0.5	~ 1.1	
	S S(mg/L)	7	5	2	3	4	8	4.8	<1	~ 8	
	大腸菌数(CFU/100ml)	200	210	930	310	330	240	400	200	~ 930	
御清水川 日野川合流 前水門	P H	8.5	8.1	8.3	8.1	7.8	7.9	8.1	7.8	~ 8.5	
	D O(mg/L)	12.0	9.4	6.8	8.4	7.8	10.0	9.1	6.8	~ 12	
	BOD(mg/L)	2.5 (0.8)	4.2 (0.9)	3.0 (<0.5)	5.1 (0.6)	5.8 (1.1)	2.6 (<0.5)	4.7(0.8)	2.4	~ 6.1	
	S S(mg/L)	2	7	1	2	1	1	2.3	1	~ 7	
	大腸菌群数(MPN/100ml)	34	160	110	76	19	5	100	5	~ 160	
河濯川 信越寮横	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(mg/L)	10	12	15	6	14	27.0	14	6	~ 27	
	大腸菌数(CFU/100ml)	75	100	100	77	110	99	94	75	~ 110	
	P H	8.2	8.8	8.7	8.0	7.2	7.7	8.1	7.2	~ 8.8	
	D O(mg/L)	12	10	9.8	10	9	13	10.7	9	~ 13	
	BOD(mg/L)	0.8	0.8	0.6	0.6	1	0.9	0.8	<0.5	~ 1.0	
Dーイ 鞍谷川 小富士橋	S S(mg/L)	2	2	1	1	<1	6	2.4	<1	~ 6	
	大腸菌数(CFU/100ml)	230	230	87	410	710	480	400	87	~ 710	
	P H	7.6	7.7	7.5	7.7	7.8	7.7	7.7	7.5	~ 7.8	6.0~8.5
	D O(mg/L)	10	8.9	7.0	9.2	10	12	9.5	7.0	~ 12	2mg/L以上
	BOD(mg/L)	3.7	4.7	2.7	5.2	7.2	6.3	5.0	2.7	~ 7.2	8mg/L以下
Cーイ 鞍谷川 新堂橋	S S(mg/L)	4	3	3	4	7	13	5.7	3	~ 13	100mg/L以下
	大腸菌数(CFU/100ml)	67	470	770	410	260	210	400	67	~ 770	
	P H	7.6	7.5	7.4	7.5	7.6	7.6	7.5	7.4	~ 7.6	6.0~8.5
	D O(mg/L)	10	8.7	7.9	9.4	10	12	10	7.9	~ 12	5mg/L以上
	BOD(mg/L)	0.6	2.2	1.0	0.8	1.6	3.5	1.6	0.7	~ 3.5	5mg/L以下
	S S(mg/L)	2	4	2	2	2	8	3.3	1	~ 8	50mg/L以下
	大腸菌数(CFU/100ml)	30	39	57	150	210	29	100	29	~ 210	

(注) 御清水川BOD( )内ATU-BOD

表 3-12 生活環境項目（河川）調査結果（経年）

河川名	測定項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
日野川 A－イ	P H -	7.5	7.8	7.5	7.4	7.6	7.6
	D O (mg/L)	11	11	11	11	11	10
	BOD (mg/L)	1.0	0.7	0.6	0.8	0.6	0.7
	S S (mg/L)	2	1	2	47	4	2
	大腸菌数 (CFU/100mL)	—	—	—	130.2	46.5	94
吉野瀬川 (広瀬町) A－イ	P H -	7.5	7.6	7.5	7.5	7.5	7.6
	D O (mg/L)	11	10	11	11	10	10
	BOD (mg/L)	1.0	0.6	0.6	0.7	0.6	0.5
	S S (mg/L)	3	3	3	3	9	2
	大腸菌数 (CFU/100mL)	—	—	—	277	300	300
吉野瀬川 (家久町) C－イ	P H -	7.1	7.1	7.0	7.1	7.0	7.1
	D O (mg/L)	10	11	10	10	10	11
	BOD (mg/L)	0.8	1.4	0.6	0.8	0.6	0.7
	S S (mg/L)	3	4	3	6	6	3
	大腸菌数 (CFU/100mL)	—	—	—	192.7	200	100
天王川 (曾原町) A－イ	P H -	7.3	7.4	7.3	7.4	7.4	7.4
	D O (mg/L)	11	11	11	11	10	10
	BOD (mg/L)	1.6	1.4	0.5	0.7	0.6	0.6
	S S (mg/L)	3	4	2	3	3	2
	大腸菌数 (CFU/100mL)	—	—	—	322.5	200	600
浅水川 (北町) B－イ	P H -	7.4	7.4	7.4	7.3	7.3	7.4
	D O (mg/L)	10	10	10	10	10	9
	BOD (mg/L)	1.1	1.0	0.8	1.0	0.7	1.2
	S S (mg/L)	3	4	2	5	7	9
	大腸菌数 (CFU/100mL)	—	—	—	224.7	200	200
穴田川 (高木町) B－イ	P H -	7.5	7.8	7.8	7.9	7.9	8.0
	D O (mg/L)	11	10	11	11	11	11
	BOD (mg/L)	1.0	1.2	1.7	1.5	0.8	1.3
	S S (mg/L)	5	4	8	56	17	6
	大腸菌数 (CFU/100mL)	—	—	—	550	400	300
大塩谷川	P H -	7.5	7.5	7.3	7.3	7.4	7.4
	D O (mg/L)	11	11	10	10	11	10
	BOD (mg/L)	1.3	0.8	0.6	1.0	0.7	0.7
	S S (mg/L)	4	3	2	16	6	5
	大腸菌数 (CFU/100mL)	—	—	—	372.3	200	400
御清水川	P H -	8.1	8.1	8.0	8.0	8.0	8.1
	D O (mg/L)	8	8	8	8	8	9
	BOD (mg/L)	9.1(1.1)	6.1(1.1)	4.7(0.8)	5.9(0.8)	4.7(0.8)	4.7(0.8)
	S S (mg/L)	2	2	1	3	2	2
	大腸菌数 (CFU/100mL)	—	—	—	616.2	103.8	100.0
河濯川	P H -	8.3	8.8	8.3	8.1	8.2	8.1
	D O (mg/L)	12	12	12	12	11	11
	BOD (mg/L)	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	0.8
	S S (mg/L)	2	2	2	26	3	2
	大腸菌数 (CFU/100mL)	—	—	—	795.3	400	400
鞍谷川 (野岡町) D－口	P H -	7.7	7.7	7.8	7.8	7.7	7.7
	D O (mg/L)	10	10	10	10	10	10
	BOD (mg/L)	3.2	3.7	5.3	5.0	4.0	5.0
	S S (mg/L)	6	5	7	6	4	6
	大腸菌数 (CFU/100mL)	—	—	—	536.7	1600	400
鞍谷川 (新堂町) C－イ	P H -	7.7	7.6	7.6	7.7	7.6	7.5
	D O (mg/L)	11	10	10	10	10	10
	BOD (mg/L)	1.6	1.7	1.7	1.6	1.3	1.6
	S S (mg/L)	4	3	5	4	3	3
	大腸菌数 (CFU/100mL)	—	—	—	250	1100	100

（備考） 環境省告示第62号（令和3年10月7日）により、令和4年4月1日から、水質汚濁に係る環境基準について大腸菌群数に代わって大腸菌数の環境基準が示された。

### ③生活環境項目（河川流域）

表3-13 日野川水系水質調査結果（令和6年度）

調査地点 類型指定	調査日 天気	6月13日 晴	10月22日 晴	環境基準
1 ひ の で 橋  A-イ	時間	11時11分	11時50分	
	水温	23.6	20.1	
	臭気	無臭	無臭	
	色相	無色透明	無色透明	
	透視度	≧30	≧30	
	pH	8.3	7.8	6.5～8.5
	D O(mg/L)	9.4	9.7	7.5以上
	BOD(mg/L)	0.8	0.6	2以下
	S S(mg/L)	1	1	25以下
	大腸菌数	46	170	300以下
2 日 野 大 橋  A-イ	時間	10時49分	10時20分	
	水温	23.4	18.8	
	臭気	無臭	無臭	
	色相	無色透明	無色透明	
	透視度	≧30	≧30	
	pH	7.5	7.6	6.5～8.5
	D O(mg/L)	8.9	9.7	7.5以上
	BOD(mg/L)	0.8	<0.5	2以下
	S S(mg/L)	2	1	25以下
	大腸菌数	30	250	300以下
3 帆 山 橋  A-イ	時間	10時30分	10時00分	
	水温	23.5	18.7	
	臭気	無臭	無臭	
	色相	無色透明	無色透明	
	透視度	≧30	≧30	
	pH	7.9	7.8	6.5～8.5
	D O(mg/L)	10	10.0	7.5以上
	BOD(mg/L)	0.7	<0.5	2以下
	S S(mg/L)	1	1	25以下
	大腸菌数	31	260	300以下
4 豊 橋  A-イ	時間	10時09分	9時14分	
	水温	22.9	14.8	
	臭気	無臭	無臭	
	色相	無色透明	無色透明	
	透視度	≧30	≧30	
	pH	7.8	7.6	6.5～8.5
	D O(mg/L)	10	10	7.5以上
	BOD(mg/L)	0.8	<0.5	2以下
	S S(mg/L)	1	1.0	25以下
	大腸菌数	25	330	300以下
5 J R 鉄 橋 下 流  A-イ	時間	12時22分	10時01分	
	水温	26.2	16.5	
	臭気	無臭	無臭	
	色相	無色透明	無色透明	
	透視度	≧30	≧30	
	pH	8.2	7.9	6.5～8.5
	D O(mg/L)	10.0	10.0	7.5以上
	BOD(mg/L)	0.8	0.5	2以下
	S S(mg/L)	1	2	25以下
	大腸菌数	36	290	300以下
6 白 鬼 女 橋  B-イ	時間	9時45分	11時06分	
	水温	23.6	16.6	
	臭気	無臭	無臭	
	色相	無色透明	無色透明	
	透視度	≧30	≧30	
	pH	7.3	7.6	6.5～8.5
	D O(mg/L)	8	10	5以上
	BOD(mg/L)	1.1	0.9	3以下
	S S(mg/L)	1	2	25以下
	大腸菌数	70	380	1000以下

表3-14 吉野瀬川水質調査結果（令和6年度）

調査地点 類型指定	調査日 天気	6月13日 晴	10月22日 晴	環境基準
1 勝 蓮 花 橋  A-イ	時間	8時40分	13時00分	
	水温	20.1	16.9	
	臭気	無臭	無臭	
	色相	淡黄色透明	無色透明	
	透視度	≧30	≧30	
	pH	7.7	7.7	6.5～8.5
	D O(mg/L)	8.7	9.6	7.5以上
	BOD(mg/L)	0.7	<0.5	2以下
	S S(mg/L)	4	1	25以下
	大腸菌数	460	390	300以下
2 芝 原 井 橋  A-イ	時間	9時03分	8時50分	
	水温	21.6	16.5	
	臭気	無臭	無臭	
	色相	無色透明	無色透明	
	透視度	≧30	≧30	
	pH	7.7	7.8	6.5～8.5
	D O(mg/L)	8.8	10	7.5以上
	BOD(mg/L)	0.5	<0.5	2以下
	S S(mg/L)	1	1	25以下
	大腸菌数	420	540	300以下
3 岡 本 橋  C-イ	時間	9時17分	9時05分	
	水温	21.8	16.5	
	臭気	無臭	無臭	
	色相	無色透明	無色透明	
	透視度	≧30	≧30	
	pH	7.7	7.0	6.5～8.5
	D O(mg/L)	8.5	9.9	5以上
	BOD(mg/L)	1	<0.5	5以下
	S S(mg/L)	2	1	50以下
4 新 保 橋  C-イ	時間	11:22	8:31	
	水温	24.8	15.8	
	臭気	無臭	無臭	
	色相	無色透明	無色透明	
	透視度	≧30	≧30	
	pH	8.1	7.8	6.5～8.5
	D O(mg/L)	10	10	5以上
	BOD(mg/L)	0.9	0.9	5以下
	S S(mg/L)	2	2	50以下
5 数 ヶ 市 橋  C-イ	時間	0.4	0.5	
	水温	4時48分	12時00分	
	臭気	無臭	無臭	
	色相	無色透明	無色透明	
	透視度	≧30	≧30	
	pH	7.2	7.0	6.5～8.5
	D O(mg/L)	12.0	9.4	5以上
	BOD(mg/L)	1.0	0.5	5以下
	S S(mg/L)	3	2	50以下

表3-15 浅水川水系水質調査結果（令和6年度）

調査地点 類型指定	調査日 天気	6月13日 晴	8月22日 晴	環境基準
1 真 柄 橋 B-I	時間	12時19分	13時19分	
	水温	26.1	33.2	
	臭気	無臭	無臭	
	色相	無色透明	無色透明	
	透視度	≥30	≥30	
	pH	7.5	7.2	6.5~8.5
	D O(mg/L)	8.9	8.1	5以上
	BOD(mg/L)	0.6	0.6	3以下
	S S(mg/L)	<1	<1	25以下
	大腸菌数	24	34	1000以下
2 味 真 野 排 水 路	時間	12時04分	13時02分	
	水温	26	27.5	
	臭気	無臭	無臭	
	色相	薄淡黄透明	無色透明	
	透視度	≥30	≥30	
	pH	7.6	7.6	
	D O(mg/L)	8.3	8.1	
	BOD(mg/L)	1.3	0.6	
	S S(mg/L)	8	5	
3 北 町 橋 B-I	時間	11時49分	12時16分	
	水温	26.5	28.5	
	臭気	無臭	無臭	
	色相	淡黄色透明	無色透明	
	透視度	≥30	≥30	
	pH	7.5	7.4	6.5~8.5
	D O(mg/L)	8.1	8.2	5以上
	BOD(mg/L)	1.7	0.5	3以下
	S S(mg/L)	7	2	25以下
	大腸菌数	200	120	1000以下
4 治 佐 川	時間	12時31分	13時39分	
	水温	22.0	26.8	
	臭気	無臭	無臭	
	色相	無色透明	薄淡黄透明	
	透視度	≥30	≥30	
	pH	7.6	7.7	
	D O(mg/L)	8.6	7.4	
	BOD(mg/L)	1.3	1.8	
	S S(mg/L)	2	2	

表3-16 御清水川水系水質調査結果（令和6年度）

調査地点 類型指定	調査日 天気	8月22日 晴
1 S 工 場 排 水 前	時間	9時42分
	水温	24.7
	臭気	無臭
	色相	無色透明
	透視度	≥30
	pH	7.9
	D O(mg/L)	9.0
	BOD(mg/L)	0.8
2 N 工 場 排 水 前	S S(mg/L)	4
	時間	10時05分
	水温	27.0
	臭気	無臭
	色相	無色透明
	透視度	≥30
	pH	7.4
	D O(mg/L)	7.6
	BOD(mg/L)	3.4
3 旧 児 童 館 西	S S(mg/L)	1
	時間	10時28分
	水温	27.1
	臭気	無臭
	色相	無色透明
	透視度	≥30
	pH	7.7
	D O(mg/L)	6.9
	BOD(mg/L)	6.8
4 日 野 川 合 流 前	S S(mg/L)	1
	時間	11時01分
	水温	27.4
	臭気	無臭
	色相	無色透明
	透視度	≥30
	pH	8.3
	D O(mg/L)	6.8
	BOD(mg/L)	13.0
4 鍋 屋 用 水	S S(mg/L)	1
	時間	10時43分
	水温	26.7
	臭気	無臭
	色相	無色透明
	透視度	≥30
	pH	7.7
	D O(mg/L)	8.1
	BOD(mg/L)	0.8
	S S(mg/L)	8

表3-17 河濯川水系水質調査結果  
(令和6年度)

調査地点 類型指定	調査日 天気	10月22日 晴
1 工業 高校 北	時間	10時45分
	水温	18.7
	臭気	無臭
	色相	無色透明
	透視度	≧30
	pH	8.5
	D O(mg/L)	10
	BOD(mg/L)	0.6
	S S(mg/L)	2
2 芳 春 寺 東	時間	9時30分
	水温	16.7
	臭気	無臭
	色相	無色透明
	透視度	≧30
	pH	8.7
	D O(mg/L)	11.0
	BOD(mg/L)	0.6
3 信 越 寮 横	S S(mg/L)	1
	時間	9時40分
	水温	14.5
	臭気	無臭
	色相	無色透明
	透視度	≧30
	pH	8.0
	D O(mg/L)	10
	BOD(mg/L)	0.6
	S S(mg/L)	1

表3-18 小松川水系水質調査結果  
(令和6年度)

調査地点 類型指定	調査日 天気	6月13日 晴	10月22日 晴
平 和 橋	時間	11時06分	8時50分
	水温	24.0	15.7
	臭気	無臭	無臭
	色相	無色透明	無色透明
	透視度	≧30	≧30
	pH	7.6	7.8
	D O(mg/L)	8.9	10
	BOD(mg/L)	1.7	0.8
	S S(mg/L)	1	1

表3-19 岡本川・不老川水質調査結果(令和6年度)

調査地点 類型指定	調査日 天気	6月13日 晴	8月22日 晴	10月22日 晴
1 (岡 本 川) 成 願 寺 橋	時間	10時36分	10時44分	10時50分
	水温	24.8	30.8	20.5
	臭気	無臭	無臭	無臭
	色相	薄黄微濁	無色微濁	淡桃微濁
	透視度	≧30	25	9
	pH	9.2	8.2	7
	D O(mg/L)	9.6	7.9	9.3
	BOD(mg/L)	9.3	35	27
	S S(mg/L)	15	40	71
2 (岡 本 川) 2 号 橋	時間	10時52分	10時11分	11時15分
	水温	25.5	27.8	20.5
	臭気	無臭	無臭	無臭
	色相	薄淡黄微濁	無色微濁	淡桃中濁
	透視度	≧30	27	8
	pH	9.3	9.0	5.8
	D O(mg/L)	9.7	8	8.5
	BOD(mg/L)	12.0	40	49.0
	S S(mg/L)	19	37	100
鞍 谷 川 合 流 前 (不 老 川)	時間	11時11分	11時40分	11時30分
	水温	27.5	29.0	20.5
	臭気	無臭	無臭	無臭
	色相	無色微濁	淡白中濁	淡白微濁
	透視度	≧30	18	21
	pH	7.1	6.8	6.8
	D O(mg/L)	3.4	4.2	7.6
	BOD(mg/L)	10.0	23.0	16.0
	S S(mg/L)	10	31	29

表3-20 鞍谷川水系水質調査結果  
(令和6年度)

調査地点 類型指定	調査日 天気	6月13日 晴	8月22日 晴	10月22日 晴	環境基準
1 向 田 橋	時間	12時46分	13時54分	13時27分	
	水温	26.4	30.8	18.5	
	臭気	無臭	無臭	無臭	
	色相	無色透明	無色透明	無色透明	
	透視度	≥30	≥30	≥30	
	pH	7.6	7.6	7.7	
	D O(mg/L)	8.7	8.1	9.4	
	BOD(mg/L)	1	0.6	<0.5	
	S S(mg/L)	2	<1	1	
2 桜 大 橋 D-□	時間	11時35分	11時58分	11時48分	
	水温	25.7	29.8	18.5	
	臭気	無臭	無臭	無臭	
	色相	無色透明	無色透明	無色透明	
	透視度	≥30	≥30	≥30	
	pH	7.7	7.8	7.8	6.0~8.5
	D O(mg/L)	8	8	10.0	2以上
	BOD(mg/L)	0.9	1.3	2.4	8以下
	S S(mg/L)	2	1	1	100以下
3 今 立 大 橋 D-□	時間	10時18分	9時57分	10時20分	
	水温	24.4	28.6	18.0	
	臭気	無臭	無臭	無臭	
	色相	無色透明	無色透明	無色透明	
	透視度	≥30	≥30	≥30	
	pH	7.8	7.5	8.1	6.0~8.5
	D O(mg/L)	9	6.0	10.0	2以上
	BOD(mg/L)	1.3	1	1.4	8以下
	S S(mg/L)	1	<1	1	100以下
4 小 富 士 橋 D-□	時間	9時45分	9時11分	9時40分	
	水温	24.9	28.8	18.5	
	臭気	無臭	無臭	無臭	
	色相	無色透明	無色微濁	無色透明	
	透視度	≥30	≥30	≥30	
	pH	7.7	7.5	7.7	6.0~8.5
	D O(mg/L)	8.9	7.0	9.2	2以上
	BOD(mg/L)	4.7	2.7	5.2	8以下
	S S(mg/L)	3	3	4	100以下
5 新 堂 橋 C-イ	時間	8時38分	8時49分	8時16分	
	水温	25.0	28.0	17.0	
	臭気	無臭	無臭	無臭	
	色相	淡黄色透明	無色透明	無色透明	
	透視度	≥30	≥30	≥30	
	pH	7.5	7.4	7.5	6.5~8.5
	D O(mg/L)	9	7.9	9	5以上
	BOD(mg/L)	2.2	1	0.8	5以下
	S S(mg/L)	4	2	2	50以下

表3-21 春日野川水系水質調査結果  
(令和6年度)

調査地点 類型指定	調査日 天気	6月13日 晴	10月22日 晴
1 国 道 8 号 上 流	時間	12時02分	12時30分
	水温	31.8	21.6
	臭気	無臭	無臭
	色相	薄淡黄透明	薄淡黄透明
	透視度	≥30	≥30
	pH	8.7	8.9
	D O(mg/L)	9	9.7
	BOD(mg/L)	1.4	0.8
	S S(mg/L)	1	10
2 太 田 橋	時間	12時25分	11時10分
	水温	27.8	19.7
	臭気	無臭	無臭
	色相	薄淡黄微濁	無色透明
	透視度	≥30	≥30
	pH	7.4	7.6
	D O(mg/L)	8.0	9.9
	BOD(mg/L)	1.8	<0.5
	S S(mg/L)	14	2

表3-22 沖田川水系水質調査結果  
(令和6年度)

調査地点 類型指定	調査日 天気	4月12日 曇	6月13日 晴	8月22日 晴
1 広泉苑南	時間	9時25分	9時23分	9時48分
	水温	14.3	25.5	27.8
	臭気	無臭	無臭	無臭
	色相	薄黄透明	薄淡黄透明	無色透明
	透視度	≥30	≥30	≥30
	pH	7.7	7.7	8.1
	D O(mg/L)	12	10	9.7
	BOD(mg/L)	1	2.0	1.1
	S S(mg/L)	4	7	3
2 吉野合流前 瀨川	時間	9時39分	9時43分	10時12分
	水温	12.4	23.0	28.0
	臭気	無臭	無臭	無臭
	色相	無色透明	薄淡黄透明	無色透明
	透視度	≥30	≥30	≥30
	pH	7.5	8.1	7.8
	D O(mg/L)	11	9.6	8.8
	BOD(mg/L)	0.9	1.6	0.7
	S S(mg/L)	4	3	2

表3-23 服部川・水間川・月尾川水質調査結果  
(令和6年度)

調査地点 類型指定	調査日 天気	6月13日 晴	10月22日 晴
(服部川) 向田部橋	時間	9時01分	8時48分
	水温	25.4	17.5
	臭気	無臭	無臭
	色相	無色透明	無色透明
	透視度	≥30	≥30
	pH	7.8	8
	D O(mg/L)	8.2	10
	BOD(mg/L)	1.2	0.6
	S S(mg/L)	2	1
(水間川) 朽飯第二橋	時間	9時32分	9時20分
	水温	22.4	17.4
	臭気	無臭	無臭
	色相	無色透明	無色透明
	透視度	≥30	≥30
	pH	7.7	7.8
	D O(mg/L)	8.7	9.8
	BOD(mg/L)	1.1	0.5
	S S(mg/L)	1	<1
(月尾川) 定野橋	時間	10時01分	10時00分
	水温	24.0	18.5
	臭気	無臭	無臭
	色相	無色透明	無色透明
	透視度	≥30	≥30
	pH	7.5	7.6
	D O(mg/L)	8.0	8.9
	BOD(mg/L)	3.2	3.5
	S S(mg/L)	2	1

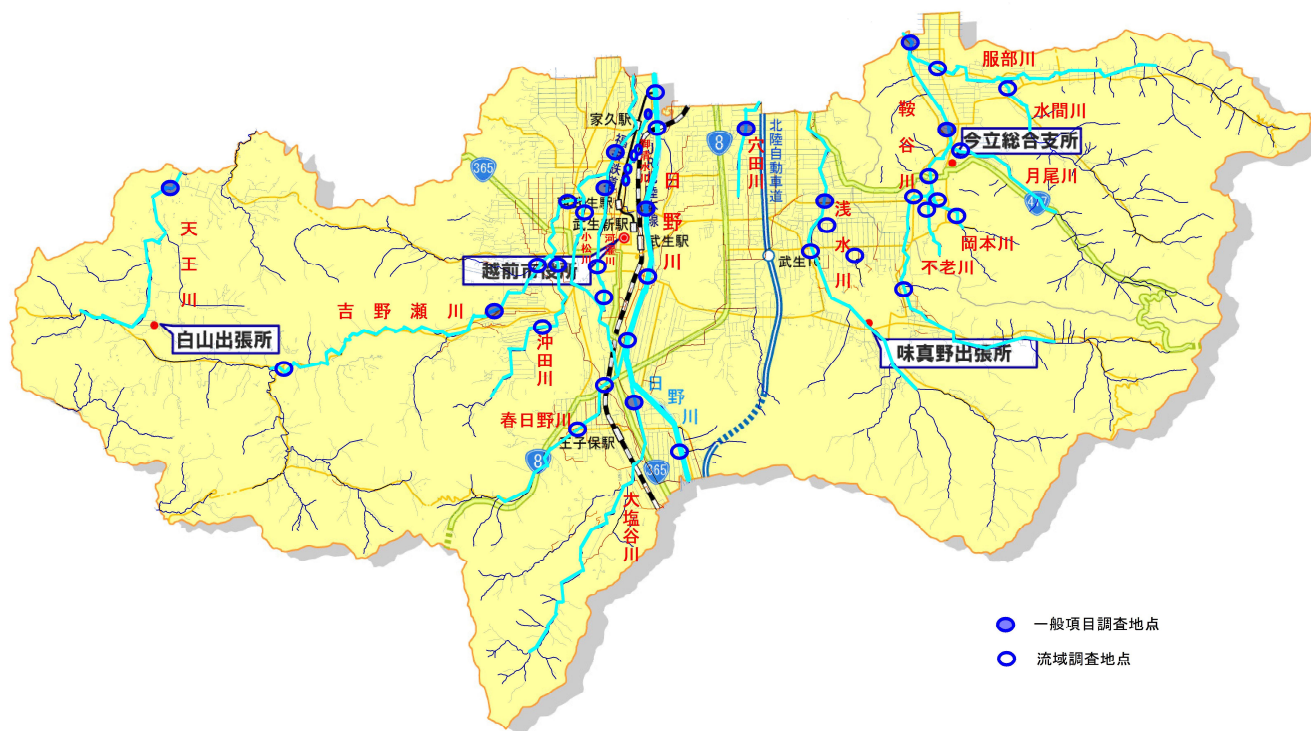


図 3-24 令和 6 年度 河川水質調査地点



## 生活系排水対策資料

表 3-25 公共下水道整備状況及び水洗化状況

令和 7 年 3 月 31 日現在

			年 単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
接続可能状況	戸数	(A)	戸	25,005	25,501	25,670	25,769
	住登人口		人	65,204	65,312	65,603	65,918
水洗化状況	戸数	(B)	戸	22,188	22,818	23,170	23,467
	住登人口		人	57,098	57,720	58,496	59,335
	水洗化率	(B/A)	%	88.7	89.5	90.3	91.1

資料：上下水道課

表 3-26 農業・林業集落排水整備状況及び水洗化状況

令和 7 年 3 月 31 日現在

			年 単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
接続可能状況	戸数	(A)	戸	1,217	1,223	1,230	1,238
	住登人口		人	3,403	3,488	3,317	3,290
水洗化状況	戸数	(B)	戸	1,098	1,097	1,119	1,120
	住登人口		人	3,078	3,136	3,024	2,983
	水洗化率	(B/A)	%	90.2	89.7	91.0	90.5

資料：上下水道課